

ネパール経済ニュース（17年11月）ヘッドライン

経 済	
産業 エネルギー インフラ	<p>(1) 13日、ネパール政府は、ブディガンダキ水力発電計画のため、China Gezhouba Group Co Ltd (CGGC) と締結していたMOUを破棄した。カマル・タパ副首相兼エネルギー大臣は、立法議会農業水資源委員会及び財政委員会の指示に基づいて、ネパール政府は上記MOUを破棄した旨述べた。</p> <p>(2) 13日、ポカラ国際空港の建設が開始された。</p> <p>(3) 20日、ネパール石油公社は、ブディガンダキ水力発電計画のため、ガソリン、ディーゼル等に1リットルあたり5ルピー課していたインフラ税の税収が130億ルピーになった旨述べた。</p> <p>(4) 24日、ネパール政府は、CGGCとMOUを破棄したブディガンダキ水力発電計画に関して、ネパールの国内資金によって建設することを決定した。</p>
金融 財政 税制	<p>(1) 16日、財務省によると、2017/18年当初4ヵ月における資本支出（インフラプロジェクト等の予算）は、6.25%しか使われていない。</p> <p>(2) 21日、中央銀行は、2017/18年当初3ヵ月における海外送金の受取金額が前年同期比2.6%増の1,763.2億ルピーであったことを公表した。</p> <p>(3) 22日、財務省関係者によると、ネパール政府は、海外投資を呼び込むために、法人税を下げることを検討している。</p>
物価 雇用	<p>(1) 12日、ネパール石油公社関係者は、アムレクガンジ（バラ郡）・ラクソール（インド）間のパイプライン建設が、来年1月から開始される旨述べた。</p> <p>(2) 15日、権力濫用防止委員会（CIAA）は、パンデ海外労働局長を100万ルピーの賄賂を受け取ったとして、現行犯逮捕した。</p>
貿易 観光 投資	<p>(1) 2日、ネパール・中国協議会と雲南博覧事務局との共催によって、中国・南アジア博覧会が開催され100社以上の中国企業が参加した。</p> <p>(2) 15日、入国管理局は、2017年1～10月までの外国人入国者数が、前年同期比25.47%増の757,448人であったことを公表した。</p> <p>(3) 22日、2017/18年度当初4ヵ月において、産業省は、122のプロジェクト（89.8億ルピー）の外国投資に対して、認可を与えた。なお、前年度当初4ヵ月は、144プロジェクト（35.34億ルピー）であった。</p> <p>(4) 29日、文化・観光・民間航空省は、バイラワに建設されたタイガーパレスリゾートを五つ星ホテルに認定した。なお、同ホテルの建設費は50億ルピー。</p>